

文化芸術交流事業に必要な経費

文化協力事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 文化協力（派遣）

2. 催し等事業費

- (1) 文化財保存（主催）
- (2) 文化財保存（助成）
- (3) 文化財保存（主催）（AC）
- (4) 文化財保存（助成）（AC）
- (5) 文化財保存（主催）（中東）

文化協力事業費

1. 人物交流事業費 (1)文化協力(派遣)

主にODA対象国における現代の文化・芸術・スポーツなどの活動を振興し、諸分野の人材育成を支援するために、専門家の派遣および招へいを行なう。

合計額 21,354,172円

	事業名	氏名	人数	国	期間	事業内容
1	舞台技術指導 (フィリピン)	シナーグ・アーツ財団	20	フィリピン	06.03.13～ 06.03.26	シナーグ・アーツ財団(松本直み代表)と共催して、フィリピン(マニラ)で、日本およびブルネイを除くアセアン加盟9カ国の舞台技術者15名に対して、専門家5名の指導による舞台技術ワークショップを実施
2	演劇指導(バン グラデシュ)	木村 進次(す わらじ劇団代 表)	2	バングラデ シュ	06.08.08～ 06.08.22	木村進次(すわらじ劇団代表)他1名をバングラデシュ(ダッカ)に派遣し、バングラデシュ国立芸術院にて戯曲『米百俵』上演のための演劇指導およびワークショップを実施
3	ピアノ調律師 (グアテマラ)	斎藤 雅顕(サ ウンドウェーブ 技術部員)	1	グアテマラ	05.07.02～ 05.07.17	斎藤雅顕(サウンドウェーブ技術部長)をグアテマラ(グアテマラシティ)に派遣し、国立劇場および国立音楽院にてピアノの調律および現地調律師への技術指導を実施
4	美術品修復・保 存(ボスニア・ ヘルツェゴビ ナ)	川村 明子(山 領絵画修復工 房)	1	ボスニア・ヘ ルツェゴビナ	06.02.05～ 06.04.21	川村明子(山領絵画修復工房)をボスニア・ヘルツェゴビナ(サラエボ)へ派遣し(06/2/5～06/2/11現地調査、06/3/14～06/4/21事業実施)、ボスニア・ヘルツェゴビナ美術館所蔵の美術品の修復、サラエボ芸術学院生への技術指導を実施
5	柔道指導(ギニ ア)	石村 大祐(総 合警備保障株 式会社)	1	ギニア	06.02.02～ 06.04.01	講道館推薦の石村大祐(3段)をギニア(コナクリ)に派遣し、現地柔道家等に対する柔道指導を実施
6	空手指導(ケニ ア)	松江 肇(日本 空手松涛連盟)	1	ケニア	05.12.01～ 06.02.28	全日本空手道連盟推薦の松江肇(松涛館流3段)をケニア(ナイロビ/モンバサ他)に派遣し、現地空手家に対する空手指導を実施
7	音楽・楽器指導 (ザンビア)	岡部 マリー ローレンツ(フ ルート演奏家)	3	ザンビア	05.10.15～ 05.12.15	岡部マリーローレンツ(フルート演奏家)他2名をザンビア(ルサカ)に派遣し、音楽指導者養成校Evelyn Hone Collegeにて楽器演奏指導を実施

2. 催し等事業費 (1)文化財保存 (主催)

海外の無形および有形の文化財保存に協力するため、専門家の派遣・招へい、国際共同研究、専門家会議、セミナー・ワークショップなどを実施する。

合計額 9,702,531円

	氏名	現職	国	都市	期間	受入団体	事業内容
1	赤澤 泰	鴻池組社員	カンボジア	シエムリアップ	05.04.01～ 05.04.30	日本政府アンコール遺跡救済チーム (JSA)	赤澤泰 (鴻池組) をカンボジア (シエムリアップ) に派遣し、JSA (日本国政府アンコール救済チーム) の一員として、アンコール遺跡の保存修復作業指導を実施
2	中村 誠一	マヤ考古学研究者	グアテマラ	グアテマラシティ/ ティカル/ キリグア	05.07.11～ 05.10.10	グアテマラ文化・スポーツ省	中村誠一 (マヤ文明研究者) をグアテマラに派遣し、ティカル遺跡およびキリグア遺跡の保存修復活動のための実地調査および保存計画策定指導を実施
3	中村 誠一	マヤ考古学研究者	ホンジュラス	テグシガルパ/ コパン	05.10.12～ 05.12.10	ホンジュラス国立人類学歴史学研究所	中村誠一 (マヤ文明研究者) をホンジュラスに派遣し、コパン遺跡の保存修復活動および修復技術指導を実施

2. 催し等事業費 (2)文化財保存 (助成)

海外の無形および有形の文化財保存に協力する日本の機関が実施する国際共同事業に対し経費の一部を助成する。

合計額 4,018,910円

	事業名	団体	国	期間	事業内容
1	舞踏デジタルアーカイブ	立命館大学アーツトリサーチセンター	ナイジェリア	05.11.20～ 06.03.30	ナイジェリアより伝統舞踊を伝承する国立舞踊団所属ダンサーを招へいし、舞踊動作をモーションキャプチャしデジタルアーカイブ化する事業に対して助成

文化協力事業費

2. 催し等事業費 (3)文化財保存(主催)(AC)

アジアの有形・無形の文化財を保存・振興する国際的な共同作業を企画実施・支援する。伝統を現代に生かすことを目的とした様々な国際共同研究、専門家派遣、現地調査、およびワークショップなどを実施・支援する。

合計額 1,270,710円

	事業名	国	期間	事業内容
1	タンロン遺跡 (ベトナム)	ベトナム	06.02.27～ 06.03.02	今泉隆雄(東北大学大学院教授)、坪井善明(早稲田大学教授)、上野邦一(奈良女子大学教授)をベトナム(ハノイ)に派遣し、タンロン遺跡発掘・保存支援のための事前調査を実施

2. 催し等事業費 (4)文化財保存(助成)(AC)

アジア各国の文化振興支援を目的とした国際共同作業に基づく会議・ワークショップ・セミナー・研修などに対し助成を行なう。

合計額 5,147,545円

	事業名	団体	国	期間	事業内容
1	バンテン遺跡	バンテン遺跡研究会	インドネシア	05.06.01～ 06.03.31	インドネシアのバンテン州ティルタヤサ離宮遺跡と南東スラウェシ州プトン王城遺跡の保存のためにインドネシア研究者と共同で調査する事業に対して助成
2	アジア遺跡都市 トライアングル	奈良まちづくりセンター	マレーシア	05.04.01～ 06.03.31	タイ・チェンマイの市民組織と奈良まちづくりセンターがマレーシア・ペナンの町並み調査および保存提案を行なう事業に対して助成
3	ネパール文献修復	アジア文化財保存修復会	ネパール	05.07.01～ 05.08.17	ネパール・アサ古文書館所蔵貝葉写本の保存修復活動および現地関係者への保存技術ワークショップを行なう事業に対して助成

2. 催し等事業費 (5)文化財保存(主催)(中東)

中東の有形・無形の文化財を保存・振興する国際的な共同作業を企画実施・支援する。伝統を現代に生かすことを目的とした様々な国際共同研究、専門家派遣、現地調査、およびワークショップなどを実施・支援する。

合計額 9,671,642円

	氏名	現職	国	都市	期間	受入団体	事業内容
1	MOHAMMAD Nader (他14名)	情報文化観光省/現地NPOスタッフ/陶工	アフガニスタン	瀬戸/常滑/愛媛(砥部)/大分/福岡/東京	05.07.11～ 05.07.22	各地の陶芸家・陶芸組合	アフガニスタンよりイスタリフ焼の陶工13名、情報文化観光省役人1名、現地NPOスタッフ1名を招へいし、日本の陶芸関係者との交流、日本の焼き物産地の視察の機会を提供